

令和5年度第1回 名張市地域公共交通会議事業推進部会 議事概要

日 時 令和5年10月10日（水）

午後2時00分より

場 所 名張市役所 庁議室

出席者：(敬称略)

(1) 委員

中平 恭之 (近畿大学工業高等専門学校 教授)  
澤田 恭子 (名張市地域公共交通会議 委員)  
喜多村 明美 (名張市老人クラブ連合会 女性部副部長)  
豊永 育子 (公益社団法人三重県バス協会)  
吉岡 恵子 (名張市地域環境部 部長)

(2) 事務局

都市整備部都市計画室 3名

1. 開会

2. 議事

- (1) 令和4年度事業報告(案)について
- (2) 令和5年度事業計画(案)について
- (3) 高齢者の免許返納の促進に向けた対策の実施検討について

(1) 令和4年度事業報告(案)について

(事務局より資料をもとに説明)

委 員 利用促進として、バスの絵・川柳を車内に展示しギャラリーバスをしたとのことだが、それをきっかけに乗車数が増えたりしましたか。

事務局 今年度は検証したいと思います。

委 員 お絵かきバスについて、単色で描くと統一感があってよいと思います。

事務局 お絵かきバスは、マイバス意識を高める事業として行っています。バスに触れる機会や自分の描いた絵が街中を走ることでバスへの愛着を醸成する趣旨です。

委 員 名張市だけではなく人気があり、コミュニティバスで実施している市町村もあります。

(2) 令和5年度事業報告(案)について

(事務局より資料をもとに説明)

委 員 前年度の「ボランティアガイドと歩こう」が夏見廃寺であったが、三重交通の案内しかなく、ナッキー号の方が便利だと感じました。

事務局 庁内で連携し、コミュニティバスも併せて案内できるようにします。

部会長 「見える化」事業に関する事で、三重交通の時刻表の改正があったが、ヤフーの検索

ツールで調べた際に、更新されておらず不便でした。

事務局 三重県と交通事業所へ確認します。また、11月からのナッキー号の改正の際には注意をします。

委員 本会議の開催が事業を半分終えてからとなっていますので、来年度は早めの開催がいいと思います。

事務局 本年度2回目については、年度末までに開催を予定しています。来年度の事業について考えられたらと思います。

部会長 コミュニティバス車内の掲示について、地域の情報を示したり、市の掲示板のように効率的に利用できないのかと思います。

委員 三重交通の車内は有料広告になるので、名張市の事業の利用促進になるような情報を掲示できるといいのではないのでしょうか。

部会長 イベントに特化した情報ばかり載せるのもインパクトがあり良いのではないのでしょうか。

委員 庁内にも呼びかけするといいですね。

事務局 はい。ありがとうございます。

委員 例えば、イベント時には市役所の駐車場をハブとして開放し、目的地までは市役所からナッキー号までという形で利用促進をするのはいかがですか。

事務局 はい。

委員 ほっとバス錦での土日の観光利用について、すごく良かったが、来年度も続けていただけないのでしょうか。

事務局 今回は試行的に実施しましたので、今後の利用については検討が必要です。

事務局 普段、ほっとバス錦で赤目滝の最寄りのバス停で下車し、徒歩で向かわれる外国人観光客が年間数名いると伺っています。赤目滝までの新たな観光ルートとしてそのような利用方法も周知できるといいと思いました。

委員 路線図の英語表記を検討しているということだが、多言語での対応は考えられていますか。

事務局 やさしい日本語表記と主要なマークには英語表記を考えています。

委員 データで多言語バージョンを作成し、QRコードで読み取られるようにするのはどうですか。

委員 転入者へも多言語でコミュニティバスを案内できるといいと思います。

事務局 はい。ありがとうございます。

### (3) 高齢者の免許返納の促進に向けた対策の実施検討について

(事務局より資料をもとに説明)

委員 無料キャンペーンの実施は令和6年度だけ検討しているのですか。

事務局 一度試行的に実施し、効果があれば継続を検討します。

委員 免許を返納する前の元気うちに、バスも乗られるようにしておくことが大切だと思います。

委員 これまでの議論を聞いていると、運転免許の自主返納を検討されている方を対象に返納後の生活に新たに公共交通を利用してもらうきっかけとして、コミュニティバスの乗車券を交付する方法が望ましいと感じました。

部会長 免許返納にこだわらず、バスの利便性を知っていただくきっかけに高齢者を対象に実施するのもよいと思います。

委員 他市では、高齢者の公共交通を無料にしているところがあり、利用者がとても多いです。それをきっかけに、出歩いたりし健康増進につながることやいろいろな場所へおでかけすることで経済効果等多方面への好影響が考えられます。

事務局 運賃免除キャンペーンについては、無料か半額かなど収支のバランスを鑑み検討が必要となります。

部会長 公共交通は便利ですし、乗らないとなくなるのでできるだけ利用しています。そういった意識を市民の方へPRした方がよいと思います。

委員 市民の方は、乗らなければバスがなくなることを知らない方も多いと思うので、イベントでPRするのもいいと思います。

事務局 はい。

(その他)

委員 津市でお絵かきバスの際に、バスの乗り方教室を実施したところ、大人にも子どもにも反響があった。

事務局 はい。ありがとうございます。

委員 家からタクシーしかない場合は、タクシーチケット等の補助はないのですか。

事務局 地域で実施されているところもあります。公共交通政策とは外れてしまうところがありますが、今後しっかりと考えていかなければと思います。

部会長 他にご意見がないようですので、議事を終了します。

事務局 ありがとうございました。